

**議 会 事 務 局**

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-62	議員の報酬等支給事務		自治（義務あり）	課名	議会議務局
					係名	庶務係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	有	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒ 地方自治法、議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 昭和29年 ～		
	目的	羽生市議会議員に対し、報酬及び期末手当を支給すること。				
対象	その他		（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員			
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	・毎月21日に議員報酬を支給（議員@375,000円/月） ・6月・12月の10日に期末手当を支給					
現状・課題	議員のなり手不足のため、議員報酬の見直しが全国的に取り上げられている。 羽生市では、見直しの動きはないが近隣市の状況を注視している。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）			令和6年度（決算額）			令和7年度（予算額）			令和8年度（予算要求額）			
	事業費（A）	88,905			93,786			93,878			94,202		
	一般財源	88,905			93,786			93,878			94,202		
	国県支出金												
	地方債												
	その他												
	人件費（B）	100			116			114			114		
	正規職員	0.01	人	73	0.01	人	77	0.01	人	79	0.01	人	79
	会計年度／臨時職員	0.02	人	27	0.02	人	39	0.02	人	35	0.02	人	35
	再任用		人	0		人	0		人	0		人	0
総経費（A+B）	89,005			93,902			93,992			94,316			
市民1人あたりの経費（円）	1,651			1,747			1,748			1,754			

評価項目	点数	評価内容
	3	行政関与の必要性
有効性	3	事業目的及び施策等への有効性
効率性	3	必要な経費に対する実績及び成果
公平性	3	受益と負担の公平性
総合評価結果及び事業継続方針	13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）  地方自治法に規定がある。 ・地方自治法第203条第1項 普通地方公共団体は、その議会で議員に対し、議員報酬を支給しなければならない。 ・同第3項 普通地方公共団体は、条例で、その議会の議員に対し、期末手当を支給することができる。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要 <input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	上記の方向性を踏まえた今後の展開	報酬等支給事務について、地方自治法、条例により適正に執行する。	

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-63	議長の交際に関する事務		自治（義務なし）	課名	議会議務局
					係名	庶務係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	無	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	羽生市議会議長の公務に関し、日程等の調整を行い、外部との交際上必要とする経費を支出すること。				
対象	その他		（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員			
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	交際費：18件、支出額合計89,500円 タクシー代：24,700円					
現状・課題	令和4年6月に、「議長交際費支出基準」の見直しを行なった。 令和2年頃からコロナ禍により議長公務が減少したが、令和5年度より以前の状況に戻りつつある。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）			令和6年度（決算額）			令和7年度（予算額）			令和8年度（予算要求額）			
	事業費（A）	99			115			305			310		
	一般財源	99			115			305			310		
	国県支出金												
	地方債												
	その他												
	人件費（B）	219			231			237			237		
	正規職員	0.03	人	219	0.03	人	231	0.03	人	237	0.03	人	237
	会計年度／臨時職員		人	0		人	0		人	0		人	0
	再任用		人	0		人	0		人	0		人	0
	総経費（A+B）	318			346			542			547		
	市民1人あたりの経費（円）	6			6			10			10		

評価項目	点数	評価内容
	3	行政関与の必要性
有効性	3	事業目的及び施策等への有効性
効率性	3	必要な経費に対する実績及び成果
公平性	3	受益と負担の公平性
総合評価結果及び事業継続方針	13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）		
議会を代表して公務を執行する議長に対し、外部との交際上必要とする経費である。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
上記の方向性を踏まえた今後の展開	議長の交際に関し、支出基準に基づき適正に執行する。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-64	議員の身分得喪失に関する事務		自治（義務なし）	課名	議会議務局
					係名	庶務係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	無	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	羽生市議会議員の身分得喪失に関し、記録し、必要があれば全国市議会議長会、報道機関等へ報告すること。				
対象	その他		（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員			
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	令和5年度の議員改選時、新たな議員台帳を作成 全国市議会議長会等へ新正副議長の報告					
現状・課題	議員台帳作成にあたって、紙台帳とデータでの台帳作成を行っている。					

経費（千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）		
	事業費（A）	0		0		0		0	
一般財源	0		0		0		0		
国県支出金									
地方債									
その他									
人件費（B）	128		156		149		149		
正規職員	0.01	人	73	0.01	人	77	0.01	人	79
会計年度／臨時職員	0.04	人	55	0.04	人	79	0.04	人	70
再任用		人	0		人	0		人	0
総経費（A+B）	128		156		149		149		
市民1人あたりの経費（円）	2		3		3		3		

評価結果	評価項目		点数	評価内容
	必要性	上位計画（総合振興計画等）への必要性		1
	行政関与の必要性		3	法律等で行政が直接実施するよう定められている。
有効性	事業目的及び施策等への有効性		3	期待される実績や成果をあげている。
効率性	必要な経費に対する実績及び成果		3	必要な経費等に対し、十分な実績や成果がある。
公平性	受益と負担の公平性		3	受益者負担は適正である。
	総合評価結果及び事業継続方針		13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
(上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由)				
議員の表彰等で経歴照会があるため、議員資格の記録は必要である。				

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	予 算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
上記の方向性を踏まえた今後の展開	議員の身分得喪失に関し、事務を適正に執行する。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-66	議長会（全国、関東、埼玉県、県4区）に関する事務		自治（義務なし）	課名	議会事務局
					係名	庶務係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	無	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	各議長会で、市議会の制度や運営などの調査研究、情報資料の収集作成と配布や疑義事項の対応等を行い、議会の円滑な運営に資すること。				
対象	その他	（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 内部事務				
実施内容 （直近1年間）	全国市議会議長会研究フォーラム（令和6年10月9日・10日） 関東市議会議長会事務局職員研修会（令和6年11月1日） 埼玉県市議会議長会事務局職員研修会（令和6年8月8日） 埼玉県市議会議長会第4区議長会議員研修会（令和6年7月24日） 局長会議年3回、事務局職員研修会（令和6年10月25日） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>					
現状・課題	総会及び研修会等に出席し、地方自治法改正等に対応した情報や、他市議会の情報等の提供を受けている。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）		
	事業費（A）	678	691	699	697				
	一般財源	678	691	699	697				
	国県支出金								
	地方債								
	その他								
	人件費（B）	292	308	316	316				
	正規職員	0.04 人	292	0.04 人	308	0.04 人	316	0.04 人	316
	会計年度／臨時職員		0		0		0		0
	再任用		0		0		0		0
総経費（A+B）	970	999	1,015	1,013					
市民1人あたりの経費（円）	18	19	19	19					

評価項目	点数	評価内容
	3	法律等で行政が直接実施するよう定められている。
有効性	3	期待される実績や成果をあげている。
効率性	3	必要な経費等に対し、十分な実績や成果がある。
公平性	3	受益者負担は適正である。
総合評価結果及び事業継続方針	13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）		
全国市議会議長会は、法律・政令など地方自治に影響を及ぼす事項について、内閣や国会へ地方自治法第263条の3第2項に基づく意見の申出等を行なう全国組織であり、また、市議会の制度や運営などの調査研究、情報資料の収集作成と配布や疑義事項の対応等を行い、関東市議会議長会、埼玉県市議会議長会、第4区議長会、議員研修や市議会間の情報交換の場を設ける枝組織であり今後も加入が必要である。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
上記の方向性を踏まえた今後の展開	議長会へ引き続き加入し、市議会の制度や運営に関し、情報収集等を行い、議会の円滑な運営を行う。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-67	県都市ポータル企業団、協議会等に関する事務		自治（義務なし）	課名	議会議務局
					係名	庶務係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	有	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒ 埼玉県都市ポータル企業団規約、埼玉県都市財政研究会会則			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	埼玉県都市ポータル企業団議会、埼玉県都市財政研究会、埼玉県後期高齢者医療広域連合会、その他協議会等に関する事務を実施し、埼玉県都市ポータル企業団等の円滑な運営に資すること。				
対象	その他	（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員				
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	議長が埼玉県都市ポータル企業団議会の議長に就任（令和6年7月29日～令和7年5月19日）					
現状・課題	埼玉県都市財政研究会は15市が会員となり、会長市が持ち回りとなっている。 羽生市は令和10年度に会長市になる予定で、事務の負担増が見込まれる。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）		
	事業費（A）	20	20	41	41				
	一般財源	20	20	41	41				
	国県支出金								
	地方債								
	その他								
	人件費（B）	73	77	79	79				
	正規職員	0.01 人	73	0.01 人	77	0.01 人	79	0.01 人	79
	会計年度／臨時職員		0		0		0		0
	再任用		0		0		0		0
	総経費（A+B）	93	97	120	120				
	市民1人あたりの経費（円）	2	2	2	2				

評価項目	点数	評価内容
	必要性	1
	2	市民や企業・NPOなどが主体的に実施する余地がある。
有効性	3	事業目的及び施策等への有効性
効率性	3	期待される実績や成果をあげている。
公平性	3	必要な経費等に対し、十分な実績や成果がある。
	3	受益者負担は適正である。
総合評価結果及び事業継続方針	12	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）		
埼玉県都市ポータル企業団規約、埼玉県都市財政研究会会則などで規定された事務を行うため、今後も必要である。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
上記の方向性を踏まえた今後の展開	埼玉県都市財政研究会等へ引き続き加入し、適正な事務を行う。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-68	市議会議員クラブに関する事務		自治（義務なし）	課名	議会事務局
					係名	庶務係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	無	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 昭和30年8月 ～		
	目的	羽生市議会議員の親睦及び研修を行うこと。				
対象	その他	（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員				
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員クラブでの消耗品等の購入</li> <li>・慶弔費等の支払い</li> <li>・保険加入等の手続</li> </ul>					
現状・課題	研修が実施できず、会費にて資料の購入を行っている。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）	
	事業費（A）	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
	国県支出金							
	地方債							
	その他							
	人件費（B）	87	97	97	97	97	97	97
	正規職員	0.01 人 73	0.01 人 77	0.01 人 79	0.01 人 79	0.01 人 79	0.01 人 79	0.01 人 79
	会計年度／臨時職員	0.01 人 14	0.01 人 20	0.01 人 18	0.01 人 18	0.01 人 18	0.01 人 18	0.01 人 18
	再任用	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0
総経費（A+B）	87	97	97	97	97	97	97	
市民1人あたりの経費（円）	2	2	2	2	2	2	2	

評価項目	点数	評価内容
	1	行政関与の必要性
有効性	3	事業目的及び施策等への有効性
効率性	3	必要な経費に対する実績及び成果
公平性	2	受益と負担の公平性
総合評価結果及び事業継続方針	10	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）		
議員クラブは議員の親睦等を目的とするため設置されており、事務局で事務を行ったほうが効率が良く、議員のサポートとなるため、必要である。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
上記の方向性を踏まえた今後の展開	議員クラブ事務に関し、引き続き適正に事務を執行する。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-69	本会議に関する事務		自治（努力義務）	課名	議会議務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	有	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒ 日本国憲法、地方自治法、羽生市議会会議規則			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 昭和29年 ～		
	目的	日本国憲法、地方自治法に基づいて、羽生市議会会議規則により議会運営に関する規定を定めており、議決機関としての適正な議案審議や行政の監視機関としての審議を行うこと。				
対象	その他	（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員				
実施内容（直近1年間）	令和6年6月議会 令和6年6月4日～令和6年6月21日 18日間 令和6年9月議会 令和6年8月27日～令和6年9月24日 29日間 令和6年12月議会 令和6年11月26日～令和6年12月13日 18日間 令和7年3月議会 令和7年2月26日～令和7年3月21日 24日間 <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>					
現状・課題	定例会：年4回（3月・6月・9月・12月）					

経費（千円）	令和5年度（決算額）			令和6年度（決算額）			令和7年度（予算額）			令和8年度（予算要求額）			
	事業費（A）	2,240			2,240			2,262			2,262		
	一般財源	2,240			2,240			2,262			2,262		
	国県支出金												
	地方債												
	その他												
	人件費（B）	4,649			5,011			5,093			5,093		
	正規職員	0.60	人	4,375	0.60	人	4,616	0.60	人	4,741	0.60	人	4,741
	会計年度／臨時職員	0.20	人	274	0.20	人	394	0.20	人	352	0.20	人	352
	再任用		人	0		人	0		人	0		人	0
総経費（A+B）	6,889			7,251			7,355			7,355			
市民1人あたりの経費（円）	128			135			137			137			

評価項目	点数	評価内容
	3	行政関与の必要性
有効性	3	事業目的及び施策等への有効性
効率性	3	必要な経費に対する実績及び成果
公平性	3	受益と負担の公平性
総合評価結果及び事業継続方針	13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）  地方自治の公正かつ円滑な運営を図るため、議会と首長が対等な立場でその機能役割を果たすとした、地方自治法に基づいての本会議運営であるため、今後も必要である。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	予 算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
上記の方向性を踏まえた今後の展開	今後も本会議の適正な運営を図る。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-70	常任委員会に関する事務		自治（努力義務）	課名	議会事務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	有	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒ 地方自治法、羽生市議会会議規則、羽生市議会委員会条例			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	常任委員会の設置は、地方自治法でこれを条例で置くことができるとされており、常任委員会は地方公共団体の事務に関する調査を行い、議案、請願等を審査すること。				
対象	その他	（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員				
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	令和6年6月議会 令和6年6月4日～令和6年6月21日 18日間（常任委員会 1日） 令和6年9月議会 令和6年8月27日～令和6年9月24日 29日間（常任委員会 4日） 令和6年12月議会 令和6年11月26日～令和6年12月13日 18日間（常任委員会 1日） 令和7年3月議会 令和7年2月26日～令和7年3月21日 24日間（常任委員会 4日）					
現状・課題	各常任委員会を同日に実施している。他市では委員会の日程をずらして行うところもあり、今後どのような開催方法がいいのか検討が必要である。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）	
	事業費（A）	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
	国県支出金							
	地方債							
	その他							
	人件費（B）	2,917	3,078	3,160	3,160	3,160	3,160	3,160
	正規職員	0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人
	会計年度／臨時職員	人	人	人	人	人	人	人
	再任用	人	人	人	人	人	人	人
総経費（A+B）	2,917	3,078	3,160	3,160	3,160	3,160	3,160	
市民1人あたりの経費（円）	54	57	59	59	59	59	59	

評価項目	点数	評価内容
	必要性	1
	3	行政関与の必要性
有効性	3	事業目的及び施策等への有効性
効率性	3	必要な経費に対する実績及び成果
公平性	3	受益と負担の公平性
総合評価結果及び事業継続方針	13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）		
常任委員会は本会議において付託された議案等の審査を適正に行うため、今後も必要である。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
上記の方向性を踏まえた今後の展開	常任委員会は本会議において付託された議案等の審査を適正に行うため、今後も羽生市議会委員会条例等に基づき常任委員会の適正な運営を図る。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-71	会議録の調整編集及び保存事務		自治（義務あり）	課名	議会事務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	有	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒ 地方自治法、羽生市議会会議規則			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 昭和29年 ～		
	目的	本会議の活動経過を記録することにより、会議公開の原則に基づいた住民への公表及び会議結果についての証拠書類となすこと。				
対象	市民		（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒			
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	定例会（年4回）、臨時会、中学生議会において会議録を30部作成 会議録データを市議会ホームページにて公開					
現状・課題	会議録を製本し2部永年保存とし、残りは関係機関へ配布し市民等の閲覧資料としている。 会議録をデータ化し市議会ホームページの会議録検索に掲載することで、製本部数を減らしている。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）			
	事業費（A）	4,010		4,059		4,338		4,162		
	一般財源	4,010		4,059		4,338		4,162		
	国県支出金									
	地方債									
	その他									
	人件費（B）	2,826		3,087		3,117		3,117		
	正規職員	0.35	人	2,552	0.35	人	2,693	0.35	人	2,765
	会計年度／臨時職員	0.20	人	274	0.20	人	394	0.20	人	352
	再任用		人	0		人	0		人	0
総経費（A+B）	6,836		7,146		7,455		7,279			
市民1人あたりの経費（円）	127		133		139		135			

評価項目	点数	評価内容
	3	行政関与の必要性
有効性	3	事業目的及び施策等への有効性
効率性	3	必要な経費に対する実績及び成果
公平性	3	受益と負担の公平性
総合評価結果及び事業継続方針	13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）		
地方自治法に会議録を作成し、市長に報告することが規定されているため、必要である。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
上記の方向性を踏まえた今後の展開	紙ベースでの作成保存に加え、データでのHP掲載を行っており、今後も適正に事務を行う。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-72	公聴会に関する事務		自治（努力義務）	課名	議会事務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	有	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒ 地方自治法、羽生市議会委員会条例			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	公聴会は、地方自治法でこれを開くことができるとされており、議会の審査の参考とするため、予算その他重要な議案、請願等について利害関係者や学識経験者から意見を聴くこと。				
対象	その他	（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員				
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	開催実績なし					
現状・課題	本会議、常任委員会において必要があれば開催するものであり、当市議会においては過去に実績がない。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）	
	事業費（A）	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
	国県支出金							
	地方債							
	その他							
	人件費（B）	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員	0.00 人	0 人	0.00 人	0 人	0.00 人	0 人	0.00 人
	会計年度／臨時職員	人	0 人	人	0 人	人	0 人	人
	再任用	人	0 人	人	0 人	人	0 人	人
	総経費（A+B）	0	0	0	0	0	0	0
	市民1人あたりの経費（円）	0	0	0	0	0	0	0

評価項目	点数	評価内容
	3	行政関与の必要性
有効性	3	事業目的及び施策等への有効性
効率性	3	必要な経費に対する実績及び成果
公平性	3	受益と負担の公平性
総合評価結果及び事業継続方針		13
<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）		
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）		
公聴会は議会の審査の参考とするために開催されるもので、過去に開催した実績はないが、今後も必要である。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
上記の方向性を踏まえた今後の展開	本会議、常任委員会において必要があれば開催するものであり、過去に開催した実績はないが、実施される場合は適正に事務を行う。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-74	議会広報の編集事務		自治（義務なし）	課名	議会事務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	無	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 昭和38年 ～		
	目的	議会の活動状況を市民にPRすることにより、市議会への理解・公開性をより向上させること。				
対象	市民		（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒			
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	年4回発行。17,700部作成					
現状・課題	自治会を通じて年4回配布している。また、議会だよりをデータ化し市議会ホームページに掲載し、多くの市民に閲覧できるよう努めている。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）			
	事業費（A）	1,600		1,673		1,871		1,955		
	一般財源	1,600		1,673		1,871		1,955		
	国県支出金									
	地方債									
	その他									
	人件費（B）	1,604		1,693		1,738		1,738		
	正規職員	0.22	人	1,604	0.22	人	1,693	0.22	人	1,738
	会計年度／臨時職員		人	0		人	0		人	0
	再任用		人	0		人	0		人	0
	総経費（A+B）	3,204		3,366		3,609		3,693		
	市民1人あたりの経費（円）	59		63		67		69		

評価結果	評価項目		点数	評価内容	
	必要性	上位計画（総合振興計画等）への必要性		1	上位計画に貢献しない事務事業である。
		行政関与の必要性		1	行政が実施する必要がない。
	有効性	事業目的及び施策等への有効性		3	期待される実績や成果をあげている。
	効率性	必要な経費に対する実績及び成果		2	経費削減の余地がある。
	公平性	受益と負担の公平性		3	受益者負担は適正である。
	総合評価結果及び事業継続方針			10	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）					
議会だよりは、各定例会ごとに年4回発行し、議会の活動状況を市民に伝え、市議会への理解を深めてもらうため今後も必要である。					

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
上記の方向性を踏まえた今後の展開	年4回の発行及びホームページへの掲載を引き続き行う。掲載内容などの見直しや公的機関を含めた機関への送付を行い、多くの市民に閲覧できるよう努める。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-76	議員及び会派サポートに関する事務		自治（努力義務）	課名	議会事務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	無	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	議会活動を円滑・効率的に行うため、議員及び会派の政策立案や調査研究をサポートすること。				
対象	その他		（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 内部事務			
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	議員から依頼された調査件数 令和6年 37件					
現状・課題	議会のデジタル化などに対応するため、議員への更なるサポートが必要である。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）			
	事業費（A）	0		0		0		0		
	一般財源	0		0		0		0		
	国県支出金									
	地方債									
	その他									
	人件費（B）	1,094		1,154		1,185		1,185		
	正規職員	0.15	人	1,094	0.15	人	1,154	0.15	人	1,185
	会計年度／臨時職員		人	0		人	0		人	0
	再任用		人	0		人	0		人	0
	総経費（A+B）	1,094		1,154		1,185		1,185		
	市民1人あたりの経費（円）	20		21		22		22		

評価結果	評価項目		点数	評価内容	
	必要性	上位計画（総合振興計画等）への必要性		1	上位計画に貢献しない事務事業である。
		行政関与の必要性		3	法律等で行政が直接実施するよう定められている。
	有効性	事業目的及び施策等への有効性		3	期待される実績や成果をあげている。
	効率性	必要な経費に対する実績及び成果		3	必要な経費等に対し、十分な実績や成果がある。
	公平性	受益と負担の公平性		3	受益者負担は適正である。
総合評価結果及び事業継続方針			13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）	
(上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由)					
議員の議会活動を円滑に進めるため、今後もサポートが必要である。					

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
上記の方向性を踏まえた今後の展開	議員の議会活動を円滑に進めるため、今後も適正に事務を執行する。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-77	政務活動費に関する事務		自治（努力義務）	課名	議会事務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	有	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒ 地方自治法、羽生市議会政務活動費の交付に関する条例			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部をを交付すること。				
対象	その他	（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員				
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	月額12,000円 会派：3件（新令和会・瑞藤会・公明党）、個人：4件					
現状・課題	条例に基づき、議員の申請により、半期（4月15日、10月15日）ごとに交付し、翌年度4月30日までに議員から収支報告書を提出してもらい、市議会ホームページに収支報告書を掲載している。 令和4年度に新たに羽生市議会政務活動費の運用指針を制定した。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）			
	事業費（A）	1,270		1,335		2,016		2,016		
	一般財源	1,270		1,335		2,016		2,016		
	国県支出金									
	地方債									
	その他									
	人件費（B）	729		769		790		790		
	正規職員	0.10	人	729	0.10	人	769	0.10	人	790
	会計年度／臨時職員		人	0		人	0		人	0
	再任用		人	0		人	0		人	0
	総経費（A+B）	1,999		2,104		2,806		2,806		
	市民1人あたりの経費（円）	37		39		52		52		

評価結果	評価項目		点数	評価内容	
	必要性	上位計画（総合振興計画等）への必要性		1	上位計画に貢献しない事務事業である。
		行政関与の必要性		3	法律等で行政が直接実施するよう定められている。
	有効性	事業目的及び施策等への有効性		3	期待される実績や成果をあげている。
	効率性	必要な経費に対する実績及び成果		3	必要な経費等に対し、十分な実績や成果がある。
	公平性	受益と負担の公平性		3	受益者負担は適正である。
総合評価結果及び事業継続方針			13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）	
(上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由)					
地方自治法に規定があり、議員が調査研究をするために必要な経費である。 地方自治法第100条第14項 普通地方公共団体は、条例の定めるところにより、その議会の議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、その議会における会派又は議員に対し、政務活動費を交付することができる。					

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
上記の方向性を踏まえた今後の展開	政務活動費に関する事務について、地方自治法、条例及び指針により適正に執行する。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-78	行政視察事務		自治（義務なし）	課名	議会議務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	無	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	常任委員会等において、その職務遂行のために現に審査中の事件に対し、先進地の事例等を参考にすることが必要が生じた場合に、審査に適正な判断を加えるために行うこと。				
対象	その他		（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 内部事務			
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	総務文教委員会：地域公共交通について 群馬県明和町・太田市 令和6年7月17日、桐生市、令和6年7月22日 都市民生委員会：インクルーシブ公園整備事業について 三郷市 令和6年9月26日					
現状・課題	常任委員会において視察の検討を行い、視察先を決定し、視察実施後、議長へ視察結果の報告を行う。 コロナ禍により、遠方への行政視察が中止され、日帰りでの視察を行なっている。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）			
	事業費（A）	3		3		1,990		1,990		
	一般財源	3		3		1,990		1,990		
	国県支出金									
	地方債									
	その他									
	人件費（B）	729		769		790		790		
	正規職員	0.10	人	729	0.10	人	769	0.10	人	790
	会計年度／臨時職員		人	0		人	0		人	0
	再任用		人	0		人	0		人	0
	総経費（A+B）	732		772		2,780		2,780		
	市民1人あたりの経費（円）	14		14		52		52		

評価項目	点数	評価内容
	3	法律等で行政が直接実施するよう定められている。
有効性	3	期待される実績や成果をあげている。
効率性	3	必要な経費等に対し、十分な実績や成果がある。
公平性	3	受益者負担は適正である。
総合評価結果及び事業継続方針	13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）		
委員会の行政視察は、委員会における適正な審査や議員の資質向上のために十分効果を発揮するものである。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
上記の方向性を踏まえた今後の展開	委員会の行政視察は、視察先の検討を行い、必要な範囲で今後も実施する。遠方への行政視察も念頭に置き予算計上を行う。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-79	全員協議会に関する事務		自治（努力義務）	課名	議会議務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	有	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒ 地方自治法、羽生市議会会議規則、羽生市議会委員会条例			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	議会の運営等に関し協議又は調整を行うため全員協議会を設置すること。				
対象	その他		（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 内部事務			
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	令和6年 13回					
現状・課題	原則毎月21日に開催。議会会期中は、初日と最終日に開催している。 令和6年度より会議資料のペーパーレス化を進めている。					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）			
	事業費（A）	0		0		0		0		
	一般財源	0		0		0		0		
	国県支出金									
	地方債									
	その他									
	人件費（B）	1,021		1,077		1,106		1,106		
	正規職員	0.14	人	1,021	0.14	人	1,077	0.14	人	1,106
	会計年度／臨時職員		人	0		人	0		人	0
	再任用		人	0		人	0		人	0
	総経費（A+B）	1,021		1,077		1,106		1,106		
	市民1人あたりの経費（円）	19		20		21		21		

評価項目	点数	評価内容
	3	行政関与の必要性
有効性	3	事業目的及び施策等への有効性
効率性	3	必要な経費に対する実績及び成果
公平性	3	受益と負担の公平性
総合評価結果及び事業継続方針	13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
(上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由)		
全員協議会は議会の運営等に関し協議又は調整を行うため、今後も必要である。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		予算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
上記の方向性を踏まえた今後の展開	全員協議会は議会の運営等に関し協議又は調整を行うため、今後も羽生市議会委員会条例等に基づき適正な運営を図る。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-80	議会運営委員会に関する事務		自治（努力義務）	課名	議会事務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	有	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒ 地方自治法、羽生市議会会議規則、羽生市議会委員会条例			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	議会運営委員会の設置は、地方自治法でこれを条例で置くことができるとされており、議会運営委員会は議会の円滑な運営のため、定例会の日程などを協議すること。				
対象	その他		（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員			
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	令和6年 10回					
現状・課題	議会運営委員会委員 5名					

経費（千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）		
	事業費（A）	0		0		0		0	
一般財源	0		0		0		0		
国県支出金									
地方債									
その他									
人件費（B）	438		462		474		474		
正規職員	0.06	人	438	0.06	人	462	0.06	人	474
会計年度／臨時職員		人	0		人	0		人	0
再任用		人	0		人	0		人	0
総経費（A+B）	438		462		474		474		
市民1人あたりの経費（円）	8		9		9		9		

評価結果	評価項目		点数	評価内容
	必要性	上位計画（総合振興計画等）への必要性		1
	行政関与の必要性		3	法律等で行政が直接実施するよう定められている。
有効性	事業目的及び施策等への有効性		3	期待される実績や成果をあげている。
効率性	必要な経費に対する実績及び成果		3	必要な経費等に対し、十分な実績や成果がある。
公平性	受益と負担の公平性		3	受益者負担は適正である。
	総合評価結果及び事業継続方針		13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
(上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由)				
議会運営委員会は議会の円滑な運営のため、今後も必要である。				

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要	<input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		事業規模（実施回数や範囲など）	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
		予 算	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
上記の方向性を踏まえた今後の展開	議会運営委員会は議会の円滑な運営のため、今後も羽生市議会委員会条例等に基づき適正な運営を図る。				

事務事業評価シート（令和6・7年度総点検）

事務事業の概要	整理番号	事務事業名		事業の種類	所管	
	C-81	特別委員会に関する事務		自治（努力義務）	課名	議会議務局
					係名	議事調査係
	総合振興計画上の位置付け	入力欄	名 称			
	政策					
	施策					
	主な取り組み					
	根拠法令等	有	（有の場合は、具体的内容を記入）⇒ 地方自治法、羽生市議会会議規則、羽生市議会委員会条例			
	実施期間	恒常的事業		（終了時期未定の場合は、始期のみ） 不明 ～		
	目的	特別委員会の設置は、地方自治法でこれを条例で置くことができるとされており、特別委員会は議会の議決により付議された事件を審査すること。				
対象	その他		（「その他」の場合は、具体的内容を記入）⇒ 市議会議員			
実施内容 （直近1年間） <small>※可能な限り、実績を数値で明記してください。</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会改革特別委員会（令和5年6月30日設置、委員5名）令和6年は12回実施</li> <li>・市内3中学校への出前講座の実施</li> <li>・政務活動費にかかる運用指針の見直し</li> </ul>					
現状・課題	議会改革特別委員会は、開かれた議会の実現を目指し、議会改革の方策について調査研究するため設置されている。 1期目：令和2年～、2期目：令和5年～					

経費 （千円）	令和5年度（決算額）		令和6年度（決算額）		令和7年度（予算額）		令和8年度（予算要求額）		
	事業費（A）	0	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0	
	国県支出金								
	地方債								
	その他								
	人件費（B）	510	539	553	553	553	553	553	
	正規職員	0.07 人	510	0.07 人	539	0.07 人	553	0.07 人	553
	会計年度／臨時職員	人	0	人	0	人	0	人	0
	再任用	人	0	人	0	人	0	人	0
	総経費（A+B）	510	539	553	553	553	553	553	
	市民1人あたりの経費（円）	9	10	10	10	10	10	10	

評価項目	点数	評価内容
	3	法律等で行政が直接実施するよう定められている。
有効性	3	期待される実績や成果をあげている。
効率性	3	必要な経費に対する実績及び成果
公平性	3	必要な経費等に対し、十分な実績や成果がある。
	3	受益者負担は適正である。
総合評価結果及び事業継続方針	13	<input type="checkbox"/> ①事業継続（廃止・中止検討の余地有） <input checked="" type="checkbox"/> ②事業継続（廃止・中止検討の余地無） <input type="checkbox"/> ③事業廃止（廃止時期：令和 年 月） <input type="checkbox"/> ④事業中止（中止期間：令和 年 月～ 年 月） <input type="checkbox"/> ⑤類似事業との統合（事業名： ）
（上記の「事業継続方針」①～⑤を選択した理由）		
特別委員会は議会の議決により付議された事件を審査するため、今後も必要である。		

今後の展開	方向性	実施内容	<input type="checkbox"/> 全体の見直しが必要 <input type="checkbox"/> 一部改善の余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	上記の方向性を踏まえた今後の展開	事業規模（実施回数や範囲など） 予 算	特別委員会は議会の議決により付議された事件を審査するため、今後も羽生市議会委員会条例等に基づき適正な運営を図る。